

基盤的教育論A

(単位数: 2)

担当教員:		鈴木克明/渡邊あや	
必修/選択		自由科目	<p>概要: 教育学の視点からeラーニング実践を点検するための基礎を培う。教員免許課程における教育原理・教育方法論・教育心理学のエッセンスと教授設計理論の基礎について短期間でカバーできる。教育学の基礎知識が不足している入学生のための補講的基礎科目。</p>
開講年次	1前	○	
	1後		
	2前		
	2後		
前提科目			
評価の方法		<p>【課題1】講義第2回課題としてアップロードする。受講前の教育に関する自説(考え方、哲学、見方、やり方など)をまとめる。つまり、現在(学習指導に関する)職務を実施する際のやり方、明示的・暗示的に寄せている期待、どうしてそのような考え方もつに至ったか、自分自身が学習者として経験したこと、重要な教師との出会い、経験した教育課程やプログラムなどを述べる。参考文献を引用する必要はないが、上記の自説形成に強い影響を与えた書物等がある場合はそれを明記のこと。受講者同士で閲覧し、相互にコメントをつける。アップロードされたペーパーの中身と相互コメントの両方を採点の対象とする。</p> <p>【課題2】ブロック2の講義資料として指定される文章についての問いに答え、理論をしっかりと理解したことを証明する。理論をよく理解していることを表現できたか、個人の経験に直結した解釈ができていくかで評価する。また、ブロック2の掲示板の書き込みにどの程度積極的にコメントし、それが全体の議論の深まりに貢献したかを評価する。</p> <p>【課題3】ブロック3の講義資料として指定される文章についての問いに答え、理論をしっかりと理解したことを証明する。理論をよく理解していることを表現できたか、個人の経験に直結した解釈ができていくかで評価する。また、ブロック3の掲示板の書き込みにどの程度積極的にコメントし、それが全体の議論の深まりに貢献したかを評価する。</p> <p>【課題4】ブロック4の講義資料として指定される文章についての問いに答え、理論をしっかりと理解したことを証明する。理論をよく理解していることを表現できたか、個人の経験に直結した解釈ができていくかで評価する。また、ブロック4の掲示板の書き込みにどの程度積極的にコメントし、それが全体の議論の深まりに貢献したかを評価する。</p> <p>【課題5】講義第15回課題として第1稿を提出。他の受講者からの相互コメントを参考に改訂し、本提出する。この講義を受けることによって自説がどのように変化・深化したかをまとめる。講義で学んだどの理論が最も影響を与えたか、自己の学習方法や学習指導に係る職務遂行に将来どのような変化が起きそうか、その理論がインパクトを与えた理由は何かなどを述べる。最終提出されたペーパーと相互コメントの両方を採点の対象とする。</p>	
内容		<p>第1回 講義概要</p> <p>第2回 リフレクションペーパーIの提出と相互コメント</p> <p>第3回 キャロルの時間モデルと完全習得学習</p> <p>第4回 学習目標の分類学と適性処遇交互作用</p> <p>第5回 ポートフォリオとルーブリック</p> <p>第6回 教育メディア研究の知見とメディア選択</p> <p>第7回 行動主義:代理強化とティーチングマシン</p> <p>第8回 認知主義:先行オーガナイザとスキーマ理論</p> <p>第9回 構成主義:正統的周辺参加と足場づくり</p> <p>第10回 折衷主義:学習科学とデザイン実験アプローチ</p> <p>第11回 系統主義と経験主義</p> <p>第12回 デューイの教育哲学</p> <p>第13回 教育のパラドックス</p> <p>第14回 まとめ:理論で実践はどう変わるか</p> <p>第15回 リフレクションペーパーIIの仮提出と相互コメント</p>	